

7月20日 終業式式辞

学校長 田中 良季

いよいよ、1学期も今日で終わりです。

明日からの夏休みに向けて、これから3つの話をします。よく聞いてください。

1つ目の話は時間を有効に活用してほしいということです。明日からの夏休みは、全員に平等に40日の休みがあります。そして1日24時間というのも誰にも平等に有って、その時間の使い方のみ人それぞれだということです。そして、時間は過ぎる一方で取り返しがつかないということもよくわかっているはずで、ここで、時間の有効活用のためのポイントを2つお伝えします。

1つめのポイントは、計画を立てるということです。単純に時間のロス、時間の使い方のミスを防ぐには計画を立てることが絶対です。計画をしっかりと立てると意欲も湧いてくるという効果も期待できます。

2つめのポイントは、計画通りに40日を過ごした後の自分がどうなっているか、想像して、目標を持って「こんな自分になりたい」「あんな自分になりたい」としっかりイメージすることです。目標がなければ、勉強も部活もただやられているという苦痛な時間となってしまいます。40日後の自分をイメージして、しっかり計画を立てたなら、あとは自分に厳しく実行するのみです。

1年生の皆さんはこの、夏休みを、自分の弱点克服に利用してください。入学後、気がつけば授業について行けていない、勉強がわからなくなってしまった人が、少なからずいると思いますが、この40日が挽回のチャンスです。このチャンスを逃さないでください。

2年生の皆さんは、中だるみしていませんか？3年生になってから自分の進路について考えるのでは遅いのですよ。早すぎる準備というものはないのです。大学のオープンキャンパスに出かけたり、自分の興味、関心について見つめ直し、進路の候補をいくつかあげて学習計画を立ててみてください。

3年生の皆さんは、この夏休みがラストチャンスです。最後まで諦めてはいけません。諦めなければ道は必ず開けます。それは、うまくいってもいなくても努力する者には道は開けるのです。

2つ目の話は、いつも言っているコロナ対策のことですが、感染しないためには「空気を読む」ことが大切だということです。感染はどのようなときにどうして起こっているのか……、感染の多くは、マスクしないで飛沫に含まれるウイルスを吸い込む恐れのある食事時に起こるのです。換気のない狭い空間でマスクを外して食事を談笑しながら行うのが致命的だということです。ですから、しっかり「空気を読む」ことが大切です。密な状態でのマスクの着用は絶対であるとか、マスクを外して話をしないとか、学校においては、部室で密な状態で更衣し

ないとか、談笑しないとか、食事を取らないとか。逆に、ひとりで登下校しているときにマスクを外して熱中症にならないようにするのも、しっかり空気を読むということになるでしょう。コロナウイルスが浮遊しているかもしれない空気を読むとともに、場の空気をしっかり読むことが大切なのです。

3つ目の話は、自分を大切にしてくださいというお願いです。

お笑い芸人の上島竜兵さんが今年の5月になくなりました。彼のおかげで元気や勇気をももらった人は多くいると思います。私も彼のギャグで元気をもった一人ですが、誰にも言えず多くの悩みを抱えていたのではないかと考えると悲しい気持ちになります。家族や仲間に相談したり、愚痴をこぼすことができなかつたのかと悔しい気持ちになります。

生徒の皆さんは、親に何でも話せますか、愚痴を言い合える友達はいますか？絶対一人で抱え込まないでください。誰かに勇気を出して相談してみましょう。すごく気持ちが楽になるはずですよ。親にも言えない、友達にも言えない悩みは私たち教師に話してください。少しは気持ちが楽になるかもしれません。大きな力になれなくても、傍で支えていくことはできますよ。忘れないでください。よろしく申し上げます。

40日後に元気な皆さんにまた会えることを願っています。